

令和4年12月21日

令和4年千葉市教育委員会会議第12回定例会

[議案書]

千葉市教育委員会

千葉市教育委員会会議第12回定例会議事日程

令和4年12月21日(水)
午後2時開会

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 会期の決定
- 4 会議録の承認
- 5 議事日程の決定
- 6 報告事項
 - (1) 令和4年第4回千葉市議会定例会について …… 1
[総務課]
 - (2) 令和4年度研究指定校研究報告会について …… 3
[教育指導課]
- 7 臨時代理報告
 - 報告第7号 令和4年度補正予算について
(12月補正(追加分)) …… 5
[教育支援課]
- 8 その他
- 9 閉 会

報告事項（１）

令和４年第４回千葉市議会定例会について

教育総務部総務課

１ 会 期 １１月２９日～１２月１６日

12月2日	議案質疑
12月5日	教育未来委員会
12月7日、8日	代表質問
12月9日～15日	一般質問
12月16日	常任委員会委員長報告、討論、採決 追加議案採決

２ 提出議案等の審議状況

- (1) 令和４年度千葉市一般会計補正予算（第６号）
【令和４年教委議案第４３号】
 - (2) 千葉市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の一部改正について
【令和４年教委議案第４４号】
 - (3) 指定管理者の指定について（花園公民館ほか４６施設）
【令和４年教委議案第４２号】
 - (4) 令和４年度千葉市一般会計補正予算（第７号）
【令和４年教委報告第７号】
- ※（１）～（３）については教育未来委員会の審査を経て１２月１６日の本会議において可決された。
- ※（４）については、１２月１６日に追加議案として上程され、委員会付託は省略し、同日の本会議において可決された。

３ 議案質疑・代表質問・一般質問

- (1) 議案質疑（現に議題となっている事件について、議案に係る提案理由説明を受けた後、討論、採決に入る前に、その疑義を質すために行う発言）
３人から通告があり、うち２人が教育委員会に関する質疑を行った。
- (2) 代表質問（議員が会派を代表し、本市の行政全般にわたり、執行部に対し、事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、又は疑問を質す発言）

５会派から通告があり、全てが教育委員会に関する質問を行った。

- ※主な項目
- ・日本語指導の必要な帰国・外国人児童生徒への教育の充実について
 - ・通学路の安全対策について
 - ・夜間中学について
 - ・市立高等学校教育の充実について
 - ・特別支援教育の充実について
 - ・学校備品について
 - ・人権問題について
 - ・学校と地域の連携について
 - ・国政との関連について

- ・子育て支援の3つのゼロ実現について
- ・子どもルームからアフダースクールへの移行について
- ・教員不足解消、教員の負担軽減について
- ・特別支援学級の担任増員と療育の充実について
- ・学校の制服の改善について

(3) 一般質問 (議員個人が、本市の行政全般にわたり、執行部に対し、事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、又は疑問を質す発言)

27人から通告があり、うち14人が教育委員会に関する質問を行った。

- ※主な項目
- ・小学校遊具の新規・更新について
 - ・インクルーシブ教育について
 - ・子どもを守る取組について
 - ・若葉区の諸問題について (インクルーシブな公園づくりについて)
 - ・子どもたちの居場所について
 - ・地域と学校の連携体制について
 - ・部活動について
 - ・保育園、小中学校の給食食材の発注業務と請求書発行業務の電子化について
 - ・生理の貧困について
 - ・学校施設について
 - ・学校現場におけるマスク着用について
 - ・防災・減災について
 - ・図書館について
 - ・教員未配置について
 - ・コロナ禍で生きづらさを感じている市民への援助について
 - ・コロナ禍における取組について
 - ・学校給食における有機農産物の活用と遺伝子組換え食品の利用状況について

報告事項（2）

令和4年度研究指定校研究報告会について

学校教育部教育指導課

1 目的

千葉市学校教育の課題ならびに今日的教育課題の解明を図るため、指定された課題や各学校が設定する研究主題の調査・研究にあたり、その成果をもって本市教育の向上に資する。

2 研究報告会について

開催日	学校名	研究主題及び報告会の概要	参加人数
10月21日 (金)	幕張西中学校 【保健体育】 (保健体育科)	<p>【研究主題】保健体育の見方・考え方を働かせ、自ら学ぶ生徒を育てる学習指導—「知る・する・みる・支える」の4つの活動を位置付けた単元構成を通して—</p> <p>【概要】参集による開催 「保健体育の見方・考え方を意識した単元構成の工夫」と「教材や学習形態の工夫」に焦点を当てたことにより、課題が明確となり主体的に学習を進める態度の育成につながることができた。また、確かな知識の獲得を基盤とした生徒同士の学び合いにより、生徒が運動の楽しさや喜びを味わうことができた。</p>	69人
10月26日 (水)	幕張西小学校 【道徳】 (道徳科)	<p>【研究主題】自分を認める心、他者をありのままに受け入れる心の育成 —道徳科を中心とした指導構想の充実—</p> <p>【概要】参集による開催（一部オンライン公開） 道徳科の授業を要とした道徳教育について、教材の開発及び改作、指導構想の充実、指導法の工夫等、全職員が実践することで、児童が自分事として道徳的価値について考えを深めることができた。また、自己理解と他者理解の場を設けたり、聴き合い活動を行ったりしたことで、自分を大切にできる心、多様性を受容する心が育まれた。記念講演では、道徳教育の更なる充実について、全体で共有することができた。</p>	120人
11月25日 (金)	花園小学校 【学習指導】 (算数科・理科)	<p>【研究主題】未来を拓く子供の育成 —算数科・理科における深い学びを通して—</p> <p>【概要】参集による開催 全体の研究主題解明に向けて、算数科では、素材提示と発問に焦点を当てたことにより、「かくす」素材提示から、数学的な見方・考え方を働かせて見通しをもった解決へとつなげることができた。また、教師の意図的な「weit 発問 (why?・example・if・true)」により、児童が学びを深めることができた。理科部会では、教材や教具、単元構成の工夫をしたことで、児童が主体的に学びを深めたり、対話的に学びを深めたりする姿が見られた。また、実験結果から考察する際に、ICTを効果的に活用することができた。</p>	106人

<p>11月29日 (火)</p>	<p>大巖寺小学校 【学習指導】 (特別活動)</p>	<p>【研究主題】 支え合い認め合い よりよい学級・学校づくりに取り組む 子供の育成 —当事者意識を育む学級活動(1)の実践を通して— 【概要】 参集による開催 学級会グッズ、学級会ノートの作成、計画委員会への事前・実践の支援の仕方等、様々な実践から研究主題に迫ることができた。授業実践では、発達段階に応じた話し合い活動の進め方、教師の介入の仕方、ゴールを意識した折り合いのつけ方等を教師が適切に指導し、話し合い活動を積み重ねていくことで子供の自治的能力の育成につながることができた。記念講演では、國學院大學(元文科省視学官)杉田教授より、今こそ求められる特別活動の教育力についての講話があり、特別活動の本質について学ぶことができた。</p>	<p>93人</p>
<p>12月7日 (水)</p>	<p>金沢小学校 【教育課題】 (教科全般)</p>	<p>【研究主題】 見方・考え方を豊かに働かせる学びの創造 —体験×ギガタブ— 【概要】 参集による開催 研究主題の解明に向けて「主体的に見方・考え方を働かせて問題解決する」「考えを表現し合い、自分の見方・考え方を広げる」「自分の成長を実感し、見方・考え方を豊かに働かせる」という3つの視点をもった授業実践に取り組んだ。ギガタブのアプリや機能を効果的に活用することにより、児童が主体的に課題に取り組み、見方・考え方を広げることができた。</p>	<p>90人</p>

報告第7号

令和4年度補正予算について（12月補正（追加分））

令和4年度補正予算について、次のとおり臨時代理により処理したので報告する。

令和4年12月21日提出

千葉市教育委員会教育長 磯野和美

令和4年度補正予算について(12月補正(追加分))について (特別支援学校スクールバス安全装置設置)

学校教育部 教育支援課

1 補正理由

国において創設された、送迎用バスの安全装置改修への支援等を内容とする「こどもの安心・安全対策支援パッケージ」を推進し、子供の安心・安全を確保するための所要の経費を計上する。

なお、当該予算は国が令和5年度当初予算には計上せず、令和4年度補正予算に前倒して計上したことから、今年度の補正予算として計上し、全額、繰越明許の設定を行うもの。

2 事業概要

送迎用バスの改修支援

子供の送迎用バスへの安全装置の装備を支援

養護学校 7台(マイクロバス6台、大型バス1台)

第二養護学校 5台(マイクロバス4台、大型バス1台)

3 補正予算額

【歳出】 2,360千円 (180千円×10台、280千円×2台)

【財源】 国 費 2,160千円(学校安全特別対策事業費補助金)

一般財源 200千円

※ 補正予算額は、千葉県が示したマイクロバス1台180千円、大型バス1台280千円とする。

4 参考

補助額	180千円/台 (定額)
補助対象	送迎用バスのブザー等の安全装置等に必要経費
補助施設	幼稚園、保育所、特別支援学校等
補助要件	①今後、政令等で規定する送迎用バスであること ②別途策定するガイドラインに準拠した装置であること


~~~~~

報 告 説 明、

令和4年度補正予算について、千葉市教育委員会組織規則第9条第1項の規定に基づき臨時代理により処理したので、同条第2項の規定に基づき報告するものであります。

令和4年教育委員会会議第12回定例会出席者(第一・第二会議室)

